



2018 年

グアム知事杯ゴルフトーナメント

ローカルルールおよび競技の条件

本大会は 2016 年日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則、並びに本ローカルルールおよび競技の条件を適用する。この規則の適用にあたって一部変更もしくは追加のあるときは、委員会から告知する。本ローカルルールおよび競技の条件の違反の罰は、別に定められている場合を除き 2 打の罰とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則 27）

アウトオブバウンズは白杭または白線をもって定める（定義「アウトオブバウンズ」参照）。

2. ウォーターハザード（ラテラル・ウォーターハザードを含む）（規則 26）

a. ウォーターハザードの限界が片側だけ定められている場合、そのウォーターハザードは無限に広がっているものとみなす。

b. ウォーターハザードの限界の一部がアウトオブバウンズの境界で定められている場合、その限界はアウトオブバウンズの境界と一致する。

c. 球がウォーターハザードの中にあることが分かっているか、ほぼ確実な場合、ドロップ区域が設けられているときは、追加の救済処置として 1 打の罰のもとに球をそのドロップ区域にドロップすることができる（付属規則 I（A）6 を適用）。

3. 異常なグラウンド状態（規則 25）

a. 修理地は白線または青杭で標示する（定義「修理地」参照）。

b. パッティンググリーン前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンにあるヤーデージマーキングペイントが球のライ、または意図するスイング区域の障害となる場合、規則 25-1 b の救済を受けることができる（ただし、スタンスの障害は除く）。

4. 障害物（規則 24）

a. 排水溝は動かさない障害物とみなす。

b. 白線によって舗装道路、通路、障害物に繋がれた区域は、それらの障害物の一部とみなす。

c. 人工の表面を持つ道路に接している排水溝、縁石、枕木、ゴムマットなどは、その道路の一部とみなす。

5. バンカー内の石

『付属規則 I (A) 3 f』を適用する。(ゴルフ規則 164～165 ページ参照)
バンカー内の石は動かせる障害物とする(規則 24-1)。

6. 地面にくい込んでいる球

『付属規則 I (A) 3 a』を適用する。(ゴルフ規則 160～161 ページ参照)
救済できる区域をスルーザグリーンとする。

7. スルーザグリーンの張り芝の継ぎ目(目地)

『付属規則 I (A) 3 e』を適用する。(ゴルフ規則 164 ページ参照)

8. コースと不可分の部分

- a. ウォーターハザード(ラテラル・ウォーターハザードを含む)にある護岸用の構築物。
- b. 樹木に巻きついたり、密着させてあるもの。ただし、臨時の動かせない障害物を支えるワイヤは除く。

9. パッティンググリーンに近接する動かせない障害物

『付属規則 I (A) 4 a』を適用する。(ゴルフ規則 165～166 ページ参照)
球と障害物が芝草を短く刈ってある区域にある場合に限る。

10. 臨時の動かせない障害物

『付属規則 I (A) 4 b』を適用する。(ゴルフ規則 167～170 ページ参照)

- a. スルーザグリーンにおいて、プレーヤーの球が臨時の動かせない障害物(以下 TIO という)の中や上、下にあるか、
TIO がプレーヤーのスタンスまたは意図するスイング区域の妨げとなり、救済を受ける場合、規則に基づく処置に加え、ドロップ区域が設けられているときは、球のあった箇所に最も近いドロップ区域に拾い上げた球をドロップすることができる。
- b. 追加の救済処置として、このローカルルール 3 項により決定した地点の、TIO をはさんだ反対側に拾い上げた球をドロップすることができる。
- c. 複数の TIO が白線で繋がれているときは、1 つの TIO とみなす。

11. 臨時の動力線とケーブル

『付属規則 I (A) 4 c』を適用する。(ゴルフ規則 171～172 ページ参照)

12. ドロップ区域

『付属規則 I (A) 6』を適用する。(ゴルフ規則 173～175 ページ参照)
ドロップ区域を使用する場合は、球があった箇所に最も近いドロップ区域にドロップしなければならない。

13. 距離計測機器

『付属規則Ⅰ（A）7』を適用する。（ゴルフ規則175ページ参照）

プレーヤーは距離計測器の使用によって距離の情報を得ることができる。正規のラウンド中にプレーヤーのプレーに影響する可能性のある他の条件（例えば、標高変化、風速など）を計測するために距離計測器を使用した場合、プレーヤーは規則14-3の違反となる。

14. パッティンググリーン上の芝張替え跡

パッティンググリーン上の芝張替え跡は、いかなる大きさであっても古いホールの埋跡と同等とみなし、規則16-1cに

基づいて修理することができる。

15. パッティンググリーン上の球またはボールマーカーが偶然に動かされた場合

規則18-2、18-3、20-1は以下の通りに修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。

その球やボールマーカーは規則18-2、18-3、そして規則20-1に規定されている通りにリプレイスされなければならない。

このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注：パッティンググリーン上のプレーヤーの球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレイスされることになる。

16. 規則6-6d 例外

規則6-6d 例外は以下の通りに修正される。

どのホールであっても、競技者がスコアカードを提出する前には罰を受けていたことを知らずに1打または複数の罰打を含めなかったために、真実より少ないスコアを提出していた場合、その競技者は競技失格とはならない。このような状況では、その競技者は該当する規則に規定されている罰を受けるが、規則6-6dに違反したことに対する追加の罰はない。該当する罰が競技失格である場合にはこの例外は適用しない。

競技の条件

1. 使用クラブの規格

a.『付属規則Ⅰ（B）1a』を適用する。（ゴルフ規則176～177ページ参照）

b.溝とパンチマークの規格： 2010年1月1日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を

求める競技の条件』（裁定4-1/1）を適用する。（付属規則Ⅱ5c注2 ゴルフ規則201ページ参照、2016-2017ゴルフ規則裁定集79ページ参照）

2. 使用球の規格

『付属規則Ⅰ（B）1b』を適用する。（ゴルフ規則177～178ページ参照）

3. プレーのペース （規則6-7注2）

特別な事情がないのに下記定義に該当する場合、その組はアウトオブポジション（その組が進行上の正しい位置から外れた状態）とみなされ、計測の対象となる。

各ストロークに許容される時間は50秒以内とし、タイムオーバーしたときバッドタイムとなる。

a. 定義

(i) 最初の組がアウトオブポジションとみなされるのは、委員会の設定したプレーのペースを超えた場合、または超えて

いると委員会が判断した場合。

(ii) 後続組がアウトオブポジションとみなされるのは、下記の(a)と(b)の両方に該当した場合。

(a) 委員会が設定したプレーのペースを超えている。

(b) 前の組との間隔がスタート時の間隔より遅れている。

注1: 上記の(i)と(ii)に該当しない場合でも、委員会はペースアップを求めることができる。

注2: 特別な事情とは、例えば時間を要したルーリング・紛失球・アンプレヤブル・誤球などをいう。

注3: 一人のプレーヤーが著しく遅い時は、定義に該当していなくても各ストロークの所要時間を計測し、罰則を適

用することがある。

b. 罰則(ストロークプレー)

バッドタイム 1回目 警告

バッドタイム 2回目 1罰打

バッドタイム 3回目 2罰打

バッドタイム 4回目 競技失格

アウトオブポジションになり、計測されたタイムオーバーの回数は、その後、ペースが回復し、遅れを取り戻したとしてもそ

のラウンド中累積され、持ち越されるものとする。

4. 険悪な気象状況によるプレーの中断(規則6-8b注)

『付属規則I(B)4』を適用する。(ゴルフ規則180~181ページ参照)

プレーの中断と再開の合図

a. プレーの即時中断.....1回の長いサイレン

b. プレーの中断.....連続する3回のサイレン(繰り返し)

c. プレーの再開.....2回のサイレン(繰り返し)

注) 険悪な気象状況のためにプレーが中断となっている場合、委員会から許可があるまでは指定練習区域での練習を

禁止する。ただし、委員会が認めた練習区域は除く。

5. 練習

『付属規則I(B)5b』を適用する。(ゴルフ規則181~182ページ参照)

6. スコアカードの提出(裁定6-6c/1)

プレーヤーが赤テープで区切られた提出エリアを完全に離れた時、スコアカードを委員会に提出したものとみなされる。

7. タイの決定方法（規則 33-6）

タイの決定方法は該当する競技規定に定めるか、委員会によってゴルフコースで公表される。

8. 競技終了（規則 34-1 b）

優勝者が知事杯を授与された時点で競技終了とする。

注：正規のラウンド中、プレーヤーはいつでも乗用カートに乗ることができる。

競技委員会